

北海道 ASEAN 事務所(シンガポール)

インバウンド観光の観点から見た北海道胆振東部地震について

本稿では、北海道胆振東部地震に関連し、シンガポールにおける「新聞報道」「個人旅行者」「旅行代理店」の反応についてお伝えします。

～「新聞報道」～日本と同様の情報がほぼ同じタイミングで報じられ、内容も「被害状況」から「客観的な論評」へと移り変わり、掲載される頻度も減ってきました。

～「個人旅行者」～当所への問合せは「行くことを前提とした問合せ」が大半を占め、目的地の状況やインフラの復旧状況に関する質問が寄せられています。

～「旅行代理店」～調査に応じて頂いた企業からは、地震直後を除けば9月下旬から年末までの予約に変更はなく、影響は一時的という見解が寄せられました。北海道内の連携先から得た正確な情報を顧客に伝えている結果であると考えられます。

当地では旅行を手控える動きは少ないと感じる反面、北海道では外国人旅行者の姿が減っているそうです。それは、旅行代理店を使わない個人旅行者に対して、判断の拠り所となる情報をどのように届けるのかという課題の現れとも考えられます。シンガポール人の来道外国人観光客数に占める割合はまだ少ないですが、一人でも多くの旅行者が安心して北海道旅行に行けるよう、当地での情報発信をしていきます。

矢野 裕之

< SEARCH



Singaporean couple in Hokkaido woken up by shaking house



Evacuees are seen at a gymnasium of elementary school, acting as an evacuation shelter, during a blackout after an earthquake hit the area in Sapporo, Hokkaido, on Sept 6, 2018. PHOTO: REUTERS

現地紙：Straits Times の記事の一例（9月7日）

日中経済協会 北京事務所 札幌経済交流室

「ガンバレ！北海道！！！」

こちら中国でも9月6日に発生した北海道胆振東部地震について、国営放送のニュースでもトップ級で報道されるなど大変大きく取り上げられておりました。その中で、当事務所のSNSにも多くの中国人からコメントを頂いておりますので、今回はその一部ですが、掲載させて頂きたいと思えます。

「日本人の無事を希望します。世界は一つだ」

「北海道の人々は暖かく親切だ、平穏を願う」

「最も好きな地域の一つです。何度も行きました。皆さんの安全と、一日も早い復旧、全て良くなれば(地震は)過去のことだ、ガンバレ！」

日本では、中国に対して時折批判的な意見をメディアは取り上げますが、当事務所にはそのようなコメントは一切寄せられず、道民の安否を気遣うものばかりです。風評被害を懸念してこちらの旅行会社も回りましたが、旅行会社の商品企画担当は、どの会社も皆冷静です。「一時的に北海道旅行のキャンセルは出ているが、心配していない。北海道の人気・特色は別格だ」

多くの中国人も一日も早い完全復旧を祈っております。



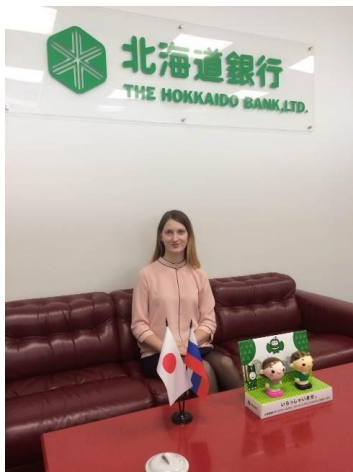
当事務所のSNS抜粋。保佑は“神のご加護” 平安は“無事”を意味します

村田 雄亮

ユジノサハリンスク駐在員事務所

【北海道銀行のマリアです!】

皆さんにラブシナ・マリアさんを紹介します。昨年6月から事務所のサポートをしていただき、今年7月に大学を卒業、8月から正式なスタッフとして仲間入りしました。



ー日本語に興味を持ったのは高校のときです。日本語の発音が心地よく、漢字仮名交じり文の表記もきれいです。日本の文化、歴史、経済、伝統、メンタリティーなども興味深いです。日本と日本語を理解したくて出身のハバロフスク地方から引っ越し、サハリン国立総合大学の日本学科に入学しました。

ー日本を訪れる機会が3回ありました。最初は北海道文教大学(恵庭市)に1ヶ月留学、2回目は東京へ1週間、最後は北海道大学での5ヶ月の留学でした。日本語だけでなく文化や歴史を学び、日本を自分の目で見たり、友達を作ったり、生活を体験したりしたことは強く印象に残り、大変興味深かったです。

ー北海道銀行でアルバイト勧誘の知らせを聞いて私は快諾しました。働いてみると、ユジノサハリンスク駐在員事務所の活動方針が北海道とサハリンをビジネスでつなぐことで、それにより日ロ協力発展に寄与することがわかりました。通訳の仕事を通して少しでも日ロそしてサハリン・北海道の協力と意思の疎通に貢献できれば光栄に思います。これからもよろしく願いいたします!

(ラブシナ・マリア)

はい、私も一緒に頑張ります!

達田 暢